

寺尾第二地区民生委員児童委員協議会 令和7年4月～7月までの取り組み

地域の相談役として…

障がいの理解のための講座

認知症サポーター養成講座

その他 研修・講座の運営、参加

誰もが安心して暮らせる地域を目指して！

地域には、様々な方がお住まいです。その誰もが安心して暮らせるようにするには、お互いを理解することが大切です。するために寺尾第二地区社協では、障がい理解のための講座を年2回開催しています。今年度1回目は、菊名記念病院のお隣にできた障害児者さんの施設“び・すけっと菊名”を見学してきました。

この施設は昨年4月に開所した横浜市の「将来にわたる安心施策」の1つとして建てられた多機能型拠点。主に医療的ケアを必要とする重症心身障害児者さんとそのご家族が身近な地域で安心して暮らせるための生活支援拠点です。

名称の“び・すけっと”は公募したもので、“**be** 助**っ**人”障害児者さんやそのご家族の頼もしい助っ人になりたいという思いが込められています。



福祉保健講座第一講 お楽しみ福祉大会

～七夕に集う～



その後、七夕に集うと題して、歌謡と舞踊を皆さんにお楽しみいただきました。歌謡は「鶴見ふるさと音頭」の歌手美咲朱里さん、舞踊には市山扇雄右さんが出でました。



ステージの最後はスタッフも交えての「鶴見ふるさと音頭」で大いに盛り上りました

7月4日、福祉保健講座第一講「お楽しみ福祉大会」を寺尾地区センターとの共催で開催しました。鶴見区の渋谷治雄区長のご挨拶に続き、岩田慶隆鶴見福祉保健センター長、高橋博之鶴見区社会福祉協議会事務局長など来賓の紹介がありました。その後、「夏を乗り切る健康講座」と題し、地域ケアプラザ保健師、鶴岡彩弥さんの講演がありました。



最後は、恒例となった手話を交えた歌唱をして会場全体が一つになりました



記念品の
エコバック



今年も「お楽しみ福引き」では、相談役賞、地区社協会長賞、地区センター館長賞、民児協会長賞、町会賞などを出していただきにぎやかな福引大会でした。記念品は、見守り対象の高齢者の方全員に、定期訪問時にお届けしています。記念品選びは毎年、民生委員が、皆さまの笑顔を思い浮かべながら、厳選しています。



昨年に引き続き

移動支援にも取り組みました！

寺尾第二地区は、坂道や階段が多い地域です。そのため、外出したい思いがあつても、なかなか外出できない方が多くいらっしゃいます。今年度も、鶴見区社会福祉協議会と(株)東宝タクシー様のご尽力により、“移動支援”に取り組むことができました。利用したい希望者とタクシーとをつなぐ役を民生委員が担当し、乗車・降車の支援をさせていただきました。今年度は、参加者の2割を超える方々が、この移動支援を利用されました。このような支援はますます需要が伸びるのではないかと予想されます。一人でも多くの方々にこのような取り組みが届きますよう今後も務めてまいります。



～移動支援を利用された方の声～

- 暑い日でしたが、家の近くから地区センターまで乗車出来てとても楽でした
- 運転手さんやスタッフの皆さんがとても親切にしてくださいました
- 帰りはお土産も楽に持ち帰ることができました
- 利用させていただき心より感謝です

高齢者の居場所づくり…

サロンせせらぎ ～七夕飾りと盆踊り～

6月のサロンせせらぎは梅雨も明けてないのに夏本番のような暑さ厳しい日でした。「毎月、サロンせせらぎの日だけは体調を整えて出席したい」と熱い思いで大勢のご高齢者の方が参加してくださいました。

また、地域の「どろんこ保育園」からも年長組 13 名の園児さんが合流し、短冊に願い事を書いて笹の葉に吊るしたり、ご高齢の参加者、婦人部の方、スタッフと一緒に、総勢 60 名が大きな輪になって盆踊りを楽しみました。

～短冊に心をこめて～



「炭坑節」、「鶴見ふるさと音頭」などを踊りました。この日は男性陣も積極的に踊りに参加されました。
ご高齢者の声→一緒に踊れて若さと元気をもらいました
園児さんの声→上手に踊れた。すごく楽しかった